

医療 現場の声

医療従事者の現状や思いを聞きました。
この事態への対応をしている全ての人々に
感謝と敬意を。

看護師として使命感を持ち働いているが、周囲から感染源の様な扱いや、家族からも心ない発言を受け精神的に辛い日々が続いた。職場での一丸となって取り組む姿勢が自分のモチベーションの支えになった。(40代 看護師)

コロナはとても怖い病気です。当院は軽症患者を受け入れていましたが、軽症でも咳が止まらない人、何日も熱が下がらない人、身体に湿疹ができる痛みや痒みがある人、家族や仕事など今後のことに対する不安で眠れない人などさまざまな症状の患者さんを見てきました。今はまだワクチンや治療薬もなく、患者さんに「つらい」「助けて」と言われても私たちには対処する方法がありません。

自分がすでに感染しているかもしれません。誰かを感染させているかもしれません。自粛解除となりましたが、感染者が増えないよう、個人個人での感染予防の継続をお願いします。(40代 看護師)

COVID-19*対応をしていることを家族に言えずにいる現状があります。それは風評被害が怖いから…。「親が医療者のため、子供を学童へ預けられない場所があった」そんな話を聞くと、最前線で働くスタッフや自分、その家族をどう守ってよいか分からなくなってしまいます。(30代 看護師)

次は笑顔が感染爆発（パンデミック）しますように。(40代 看護師)

自分にも優しくする、ここまで感染しないように…。(40代 看護師)

ある小学校から「ぼくたちのために…」や「コロナウイルスにかかった人が笑顔で普通の生活を送れるように…」というたくさんの応援メッセージが届き、地域の方々のお役に立っていると実感できました。(20代 看護師)

医療者は毎日、患者さんとその家族のために懸命に働いています。今回の世界を揺るがすパンデミックは特殊なことかもしれませんのが特別なことではありません。最前線で働く医療者は、常日頃よりいろんな感染症や病気を持つ方と接しています。みんな、自分の仕事に誇りをもち、困っている方々の力になりたいと思っています。(40代 看護師)

感染の不安を持ちながら検査に来られる方から、「ありがとうございます。体に気を付けて頑張って下さい」と声をかけられた時に、張り詰めていた気持ちがほどけて、自分自身涙がこぼれそうになりました。(50代 看護師)

医療者間では災害レベルと思い危機感を持ち対応してきましたが、自分を守り患者を守る防護服やマスクなどを制限され、とてもつらい思いをしました。地域企業の方々、医療スタッフ、ボランティアの方々から「是非使ってください」とフェイスシールドやアルコールなども寄付を頂き、とても感謝しています。(40代 看護師)

病院内では密にならないよう、時間毎の人数制限や診療時間の拡大など感染症対策をしています。来院者数は減っていますが、予防接種を遅れることなく接種できるよう呼びかけています。(60代 小児科医)

* COVID-19 …… coronavirus disease 2019 (2019年に発生した新型コロナウイルス感染症) の略

詐欺に注意!

警察・市役所・銀行員が電話をかけてきて、キャッシュカードや現金を預かるることは絶対にありません！

絶対に教えない！

キャッシュカードの暗証番号・マイナンバー・口座番号

絶対に渡さない！

現金・キャッシュカード・通帳

「怪しいな？」と思ったら遠慮なく相談してください
・消費者ホットライン ☎ 188
・新型コロナウイルス給付金関連消費者ホットライン ☎ 0120-213-188

・市消費生活センター ☎ 227-6054
・警察相談専用電話 ☎ #9110

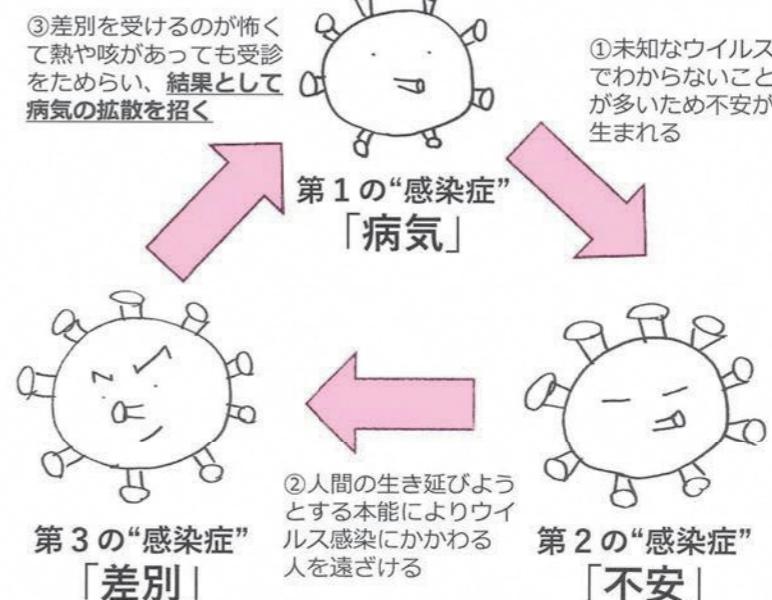
新型コロナウイルス感染症の 負のスパイラルを断ち切る

どうつながっているの？

3つの“感染症”は

感染症には3つの顔があります。その特性を
知り、負のスパイラルを断ち切りましょう。

負のスパイラルで“感染症”が拡がる



(出典：日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」)



「病気」の拡散を防ぎ「不安」を減らすために
新型コロナウイルス接触確認アプリ
COCOA (COVID-19 Contact Confirming Application)

厚生労働省は、新型コロナウイルス接触確認アプリを開発しました。これは、スマートフォンのBluetooth機能を利用し、新型コロナウイルス感染症の感染者と接触した可能性について通知を受けることができるアプリケーションです。

アプリがインストールされている人が多ければ多いほど、感染者との接触確認が正確に行えます。位置情報や個人情報は一切収集されません。自分や大切な人、地域と社会を守るために、ぜひスマートフォンにアプリをインストールして利用しましょう。

特別定額給付金の締め切りは8月11日(火)！

問 特別定額給付金専用ダイヤル（総務課内） ☎ 255-7410 ☎ soumu@city.nonoichi.lg.jp

1人10万円を給付する特別定額給付金の申請期限は令和2年8月11日(火)

です。（郵送の場合、当日消印有効）申請がまだの人は、期限までに申請をお願いします。

もし、手元に申請書が届いていない場合は、至急上記連絡先まで連絡してください。